

海外安全対策情報

【2024年7月～9月】

当地に居住する在留邦人の皆様及び旅行や出張等で当地を訪れる短期滞在者の皆様
が、当地で安全にお過ごしいただくため、ご注意頂きたい事件・事故情報などについ
て、以下のとおり取りまとめましたので、皆様の安全対策の参考にしてください。

1. 治安概況

山東省の治安は比較的良好とされていますが、あらゆる犯罪が日常的に発生して
おり、時には凶悪犯罪と呼ばれる類の事件も発生しています。

当地での犯罪の態様としては、殺人等の凶悪事件や窃盗事件をはじめ、痴漢や盗撮
等の性犯罪や違法薬物犯罪のほか、特に詐欺被害が多発しており、微信や支付宝等の
電子決済機能を悪用した電信詐欺が後を絶たない状況にあります。

また、当地では飲酒運転に対する取締りが徹底されており、自分が飲酒後運転しな
いことはもちろん、飲酒者が運転する車両にも同乗してはいけませんし、飲酒者に自
己所有の車両を運転させないように気をつけなければなりません。さらに、売春など
の性的サービスも禁止されており、買春側も取締りの対象になります。

2. 防犯対策

当地では、過去に邦人がスリや置き引き等の盗難被害に遭う事案や、夜間に盛り場
などでトラブルに巻き込まれる事案が発生しています。よって、次のような点に留意
しながら、犯罪に巻き込まれることのないように注意してください。

- (1) 外出時は周囲をよく観察し、異変を察知した場合はすぐにその場を立ち去る。
- (2) 必要以上に華美な服装や目立つ行為、発言等は避ける。
- (3) 深夜の外出や、夜間暗くて人通りの少ない場所の通行をなるべく避ける。
- (4) 子供を一人で外出させない、外出時に子供から目を離さない。
- (5) 見知らぬ相手からの勧誘、要求には安易に応じない。
- (6) 違法薬物の受取や使用は、どんな理由があっても絶対にしない。
- (7) 不特定多数の人が集まる場所では、手荷物や貴重品の管理に細心の注意を払う。

また、（特に酔った後など）日本語で大きな声を交わしながら歩かない。

3. 事件・事故報道

(1) 凶悪・粗暴事件関連

ア フォロワー稼ぎを機としてネット上で他人を侮辱（即墨市）

容疑者薛某は2023年4月から10月までの間、ネット上でのライブ活動を通
じ、フォロワーを増やす目的で被害者の家庭内トラブル、個人情報公表した
上、侮辱した。多数のネットユーザーが薛某に同調して被害者を罵倒し、被害者
家族は自殺未遂を図るなど精神的に追い込まれる状況となった。7月、即墨裁判
所は、薛某の行為を侮辱罪と判断し、有期懲役6箇月及び一定期間におけるネッ
ト経営活動の制限を科した。

海外安全対策情報

イ 殺人未遂事件（東営市）

7月3日午後3時頃、東営市において被害者馬某、娘の馬某、孫の劉某が負傷する殺人未遂事件が発生した。警察の発表によると、容疑者趙某（被害者の夫）については、犯行後、逃走を図ったのち自殺した。現在、負傷者3人の命に別状はない。

ウ 刃物使用による殺人事件（臨沂市）

7月8日午前8時50分頃、臨沂市蘭山区において刃物を使用した刺傷事件が発生した。警察の調べによると、容疑者馬某は刃物を持って被害者戦某を切りつけ逃走し、戦某は死亡した。容疑者馬某は刑事拘留され、事件はさらに捜査中である。

エ 傷害事件（臨沂市）

8月11日午後5時頃、臨沂市郯城县公安局は、弓矢を用いた傷害事件が発生し、負傷者が2名いるとの通報を受理した。警察官が現場に駆け付け、容疑者卒某を傷害の現行犯で逮捕した。調べによると、容疑者卒某は、近所の車修理店に設置された監視カメラが自身のプライバシーを脅かしていたことについて不満を抱き、同店の来客をターゲットに本件犯行に及んだことが判明した。

オ 強盗事件（日照市）

8月14日午後9時頃、日照市五蓮県公安局は、同市内宝石店において強盗事件が発生したとの通報を受けた。迅速な捜査を通して、容疑者張某を逮捕し、盗品を押収した。

カ 殺人事件（高密市）

8月28日午後8時頃、高密市密水街道区において容疑者馬某は被害者王某と口論となり、刃物を使って王を切りつけ死亡させた。通報を受けた公安機関は、現場で容疑者馬某を逮捕し、事件はさらに捜査中である。

（2）窃盗事件関連

イ 侵入窃盗

（ア）済南市

7月2日午前3時頃、興隆派出所は酒屋の店主から通報を受け、店内の高級酒が盗まれる侵入窃盗事案を認知した。防犯カメラなどの捜査を通して、男性3人、女性2人の窃盗グループはナンバーがない車両で敷地内に入り、金槌で店のガラスを割って侵入し、高級酒、高級タバコ、金庫、現金を10分以内に奪い去り、市外へ逃走していることが判明した。被害合計は50元万近くに上り、さらに付近のデジタルショップにおいてもipad、ノートパソコンなど10台が盗まれる被害が発生し、犯行の手口は酒店と同様であった。警察は5人を逮捕し、事件はさらに捜査中である。

（イ）威海市

7月、威海市公安局環翠分局刑事大隊は、自宅に駐車していた車内の現金15000元が盗まれる車上ねらいの通報及び自宅民家からハンドバッグ、タバコが盗まれる居空き事件を認知した。捜査の結果、2つの事件は同一犯行グループであることが判明し、劉容疑者等3人を刑事拘留した。調べに対し容疑者は、安徽省から威海市

に車で向かい犯行に及んだと供述した。

（ウ）滨州市

7月17日早朝、無棟公安は自宅内が荒らされたが、盗まれた物は無いという住民からの通報を受理した。同日午後、窃盗未遂で容疑者2人を拘束した。

（エ）威海市

7月21日、威海市公安局城里派出所は、市内の宝石店から貴金属が盗まれ約400万元の被害を受けたとの通報を受理した。警察は同日に于某を容疑者と特定し、刑事拘留した。容疑者は犯行理由について、クレジットカードなどの借金が数百万元に上り、返済できないため、6月頃から宝石店での窃盗を計画したと供述した。

（オ）臨沂市

8月、沂南警察は、侵入窃盗事件の容疑者趙某を検挙したと発表した。調べによると、容疑者趙某は河南省から臨沂市沂南県に移動し、沂南県某住宅団地内において準備していたバール様の物を用いて住宅1階窓をこじ開け侵入し、貴金属アクセサリー等（合計約10万元）を窃取したと犯行を自供した。

（カ）威海市

8月、威海市公安局高区分局の刑事大隊は、窃盗犯グループ5人を検挙し、その場で1万元相当の盗品を押収したと発表した。容疑者らは済南、青島、淄博、濰坊など各地で窃盗行為を繰り返し、威海市においても犯行を実行する計画であった。

ウ 自転車盗

（ア）青島市

6月20日、城陽公安分局棘洪灘派出所は、海西地下鉄駅近くに停めていた自転車がなくなったとの通報を受けた。警察は、捜査を通して容疑者の居場所を特定し、逮捕した。調べによると容疑者解某は、「退勤した際、自分が新しく買った自転車がなくなり、警察に被害届を出しにいく途中で自転車を発見し、犯行に及んだ。しかし、自転車の所有者と偶然出くわすことを危惧し、犯行日の翌日に自転車を売却した。」旨供述した。

（イ）日照市

7月23日、昭陽路派出所は、ショッピングモールに駐輪していた自転車が盗まれたとの通報を受理した。各種捜査を通して、警察は容疑者丁某を特定し、逮捕した。調べに対し、丁某は「施錠していない自転車がかったので乗車して帰った。」と犯行を供述した。警察は市民に対して自転車の鍵をかけるよう呼びかけている。

（ウ）東営市

8月6日、東営公安分局文匯派出所は、自宅の入口に置いていた電動自転車が盗まれたとの通報を受理した。警察は被害現場周辺を確認すると、電動自転車以外にもバッテリー6個が窃取されていることが判明した。警察は容疑者張某を特定して刑事拘留を行い、さらに捜査を進めたところ、張は窃盗の前科を有し、6月に出所したばかりで、済南、天橋、商河、浜海、東営において10件以上の窃盗の余罪があることが判明した。

エ 車上ねらい（萊陽市）

8月、萊陽市公安局高格莊派出所は、車内の財物が盗まれているとの車上ねらいの通報を受理した。捜査を通して、容疑者趙某、劉某を特定し、刑事拘留した。調べによると、容疑者等は、犯行前に工具を準備し、車両ドアをこじ開け、一人は見張り役、もう一人は車内から現金を窃取する役割を行い、さらには余罪として三輪車を窃取していたことを供述した。

（3）詐欺・収賄事件関連

ア 収賄事件（德州市）

7月頃、禹城市公安局は、某エネルギー有限公司の非国家機関従業員の収賄事件を摘発した。同局によると、某エネルギー有限公司の仕入れ担当者朱某、李某は独自に仕入先に値上げを要求し、それぞれ9万元、11万元余りのマージンを要求した。公安は証拠を入手し、朱某、李某を逮捕したが、さらに同社従業員の張某は17万元の賄賂を受け取ったと自首したことを受け、3人の刑事措置をとるとともに、賄賂金の一部をすでに回収した。

イ 警察官を語る詐欺事件（萊西市）

7月頃、萊西裁判所は、警察官になりすまして他人の金をだまし取った詐欺事件を審理し、懲役1年7か月の判決を下した。無職で複数の前科を有する容疑者李某は、警察の制服、警察標識、手錠などを購入し、警察の身分を語って被害者等と接触した。被害者等は、自身に関する刑事事件の便宜を図るため、李某を頼り、手数料7.9万元を支払ったが、返事がなく騙されたことに気づき、公安機関に通報した。李某は犯行を認め、その他事件関係者の張某等3人の容疑者も詐欺罪で逮捕された。

ウ 安価なコンサートチケットの詐欺未遂事件（青島市）

7月6日、青島市民健康センターにおけるコンサートの開始前、青島高新区公安はパトロール中、コンサート会場の監視設備が破壊されていることを発見した。警察は、捜査を通して容疑者2人を割り出し、検挙した。容疑者2人は「コンサート会場の非常通路のロックを切断し、自分が用意したロックに取り換えた。ネット上に安いチケットでコンサート会場に入場可能との虚偽の宣伝を出した。」と供述した。容疑者2人は行政拘留されている。

エ 恐喝未遂（青島市）

7月頃、嶗山公安は、「ネットで被疑者李某と知り合い、プライベートチャットにおいて裸でチャットしようと誘惑され、裸の動画を録画した。李某は20万元支払わないと裸の動画を公開すると脅した。」と被害者張某からの通報を受理した。警察は李某を特定し、事案対応を行うとともに、市民に対して下記のとおり注意喚起を行った。「ネット詐欺の手法はめまぐるしく変化しており、ネット友達との交遊は慎重な対応を要する。脅迫・詐欺にあった場合は怖れず、すぐに公安に通報し被害を止めること。簡単に送金せず、個人情報や財産情報を漏らしてはならない。」

オ 保険金詐欺事件（淄博市）

淄博市公安局周村分局は、交通事故の保険金請求詐欺事件を検挙したと発表した。容疑者王某は、相手方全過失の交通事故保険金請求を136回行い、31万円の賠償を受けていた。調べに対して容疑者王某は、相手方車両が車線変更や割り込みする機会に乗じて、故意に交通事故を惹起し、保険会社から保険料を詐取したほか、相手方運転手を脅して慰謝料を請求していたと供述した。

カ ポルノチラシを用いた詐欺事件（青島市）

新たな詐欺手口として、ポルノチラシの配布を通じて詐欺関連アプリをダウンロードさせる手法が明らかとなった。8月上旬、市南公安分局は、路上駐車車両にポルノチラシを張っていた容疑者胡某、容疑者王某を検挙し、アジトを摘発し、犯行共用物を押収した。

（4）薬物・性犯罪関連

ア 違法風俗店の摘発（烟台市）

- 6月19日、烟台市公安局治安支隊及び牟平区公安分局治安大隊は、KTV内でコンパニオンを雇い、有料で接客したとして、現場で容疑者ら23人を拘束し、幹部である容疑者楊某、容疑者張某を刑事拘留した。
- 7月16日、烟台公安分局治安大隊は、2か所の売春拠点を摘発し、容疑者11人を検挙した。このうち1人は、売春の罪で刑事拘留された。

イ 大麻の密輸

8月、青島税関に所属の青島郵便局税関は、海外から郵便物を利用した密輸事件につき、大麻の種143粒を押収したと発表した。同税関は、郵送を禁止する動植物及びその製品とその他の検疫物に関するリストや麻薬取締法などの各種規定などに抵触した場合は、刑事責任が追求され、同法に抵触しない場合も治安管理处罰法において処罰されると注意喚起している。

（5）交通・事故関連

ア 交通違反の取締り（青島市）

全国公安機関の夏季における夜間治安巡視及び防犯活動集中統一行動に基づいて、青島市交通警察は交通安全運動を行い、8月9日から11日にかけて飲酒運転300件余り、酔っ払い運転90件、暴走運転120件を摘発したと発表した。

イ スクールバス交通事故（泰安市）

9月3日午前7時27分、泰安市東平県のT字路交差点においてスクールバスが制御を失い、歩道にいた保護者、児童生徒の計24人が負傷した。当局は被害者の救助と現場処置を行い、これまでに11人が死亡（保護者6人、児童生徒5人）、1人が重体、12人が軽傷となった。事故を起こした運転手は公安機関に逮捕され、事件原因は調査中としている。

ウ 交通死亡事故（平度市）

9月19日午前8時50分頃、平度市青島路と福州路の交差点において交通事故が発生し、1人死亡、2人が負傷した。警察は容疑者荊某（29歳）が乗用車を運転し、信号待ちの電動自転車2台に衝突したとして、同人を逮捕したと発表した。飲酒運転、覚せい剤の疑いはなく、事件はさらに捜査中である。

(6) その他

ア 盗撮製品のネット販売

6月11日、青島市公安局市北分局は、ネット上で盗撮カメラ、録音録画機能付きの盗撮製品を販売しているネットショップを発見した。捜査によると、ネットショップは海外にて法人登録を行い、倉庫は南方に開設し、生産から販売まで一貫して関与している犯罪組織を摘発し、販売金額は200万元に達していると明らかにした。市北分局は、特別事件グループを立ち上げ、犯罪グループの幹部7人を検挙し、刑事拘留した。

イ 白タクシーの利用トラブル（青島市）

7月、交通運送執行行政執行部門は下記2件のタクシー利用のトラブルを受理した。調査したところ、未登録タクシーであることが判明し、法律に基づいて立件した。

○ 7月8日夜、被害者は青島北駅でネット予約したタクシーに乗車し、五四広場で降車した。利用料金138元請求され、高額であることから運転手と相談の上仕方なく108元を支払ったが、やはり納得できず通報した。

○ 7月14日夜、被害者は青島北駅でタクシーに乗車し、膠東国際空港近くのホテルで降車した。利用料金300元を支払ったが、不合理な料金であったため通報した。

ウ マネーロンダリング

7月、威海市公安局臨港分局刑事大隊は、容疑者王某が犯罪所得を隠匿する名目で自身の銀行に不透明な資金34万元を受け取り、マネーロンダリングを行ったとして検挙した。その他事件関係者3人が刑事拘留され、事件はさらに捜査中である。

エ 違法な爆竹、花火の打ち上げ（青島市）

城陽区公安は、下記のとおり爆竹・花火の違法な保管、打ち上げを厳しく取り締まっていると発表。

○ 民家に410箱の余りの爆竹・花火を隠し、公共の安全を妨害する行為として「中華人民共和国治安管理处罰法」に基づき、容疑者を拘留し、当該爆竹等は没収。

○ 星河湾南側の海辺において5箱分の花火を打ち上げたところ、摘発。青島市花火爆竹禁止規定に基づき罰金。

○ 会社の開業を祝い、広場で花火を打ち上げたところ、摘発。青島市花火爆竹禁止規定に基づき罰金。

オ デマを拡散し行政拘留

9月12日、烟台市毓璜頂派出所はサイバー警察大隊と連携し、虚偽の事実によって公共秩序を乱した疑いがあるとして容疑者張某を行政拘留した。調べによると、張某はTIKTOK上において「児童が犬に噛まれて大惨事」などと虚偽の動画を投稿し、住民を不安に陥れ公共の秩序を乱したと判明した。

4. 治安対策等報道

各種統計（山東省政府の発表）

海外安全対策情報

- 8月9日、山東省政府は詐欺関連事件につき下記のとおり情報発表を行った。
- 詐欺及び詐欺関連事件 1.1 万件及び 100 万元以上の損失事件 104 件を摘発。
 - 全国一斉取締りを 32 回（全国トップ）実施し、容疑者 2 万人余りを検挙。
 - 国外アジト 14 か所を特定し、警察 2200 人を動員して、雲南省国境に赴き、ミャンマー北部から 1563 人を連れ帰った。
 - 山東省公安庁は棗莊市公安機関を指導し、全国一斉取締り 3 回、恋愛詐欺を撲滅し、容疑者 127 人を検挙、関連資金 220 万元余りを押収。
 - 上半期、全省で電信詐欺関連容疑者 10326 人を起訴、判決 2174 人は同時比過去最高。